

記者発表資料
平成24年8月24日
農林水産部農産園芸環境課
農産食糧班 高橋・今関 内線2841
環境対策班 堀内・佐藤 内線2845

平成24年産麦の放射性物質測定結果について（第6報）

宮城県内で採取した麦について、放射性物質の測定結果ができましたのでお知らせします。
記

1 測定年月日

平成24年8月21日～8月23日

2 測定分析機関

財団法人 日本冷凍食品検査協会
分析機器 ゲルマニウム半導体検出器

3 測定結果

測定した2点すべてにおいて、食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値（100ベクレル/kg）を下回り、安全性に問題がないことが確認されました。

測定結果の詳細は、裏面のとおりです。

この結果をもって、下記の販売が開始されます。

記

1) 仙台市 小麦

【参考】

1 麦の放射性物質調査に関する基本的な考え方

麦類は、ほぼ全量をJA等で集荷し実需者に販売しているため、ロットで管理することが可能である。販売前に各ロット毎で放射性物質調査を実施することにより、基準値（100ベクレル/kg）を超過する麦類の流通を防止する。

本県は平成23年産麦の一部で50ベクレル/kgを超える放射性セシウムが検出されているため、全ロット調査を実施する。（「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」：原子力災害対策本部）

放射性セシウム濃度が基準値100ベクレル/kgを超えた場合は、当該ロットで販売制限となる。

2 調査対象地域及び調査点数

計画全点数 (8/17見直)	今後の予定 点数	調査済み点数（今回公表分含む）				
			うち不検出 (検出限界未満)	うち検出点数		
				100 ^μ クレル/kg 以下	100 ^μ クレル/kg超	
大麦	52(終)	0	52	50	2	0
小麦	105	64	41	37	4	0
合計	157	64	93	87	6	0

注1) 収穫量、農産物検査の結果により、調査点数は増減することがある。

調査対象 市町村数	調査済み 市町村数	調査未終了 市町村数
大麦	12	0
小麦	11	3

注2) 24年産麦類播種状況調査による

調査未終了市町村 大麦：終了
小麦：大崎市，涌谷町，美里町

平成24年産麦の放射性物質測定結果

2012年8月24日

分析機関:財団法人日本冷凍食品検査協会

NO	市町村名	採取日	品目	品種	等級	放射性セシウム測定値 (ベクレル/Kg)			食品衛生法で定められた基準値
						セシウム 134	セシウム 137	セシウム 合計	
1	仙台市	8月20日	小麦	シラネコムギ	1, 2等	不検出	不検出	不検出	100 ベクレル /Kg
2	仙台市	8月20日	小麦	シラネコムギ	規格外	不検出	1.8 (1.4)	1.8	

* 検出限界値は, 核種ごとに1.4~1.9ベクレル/Kg

*「不検出」とは検出限界値未満を指します。 * ()内は検出限界値